

作業療法学専攻

A 欧 文

A-a

1. Satoh K, Nakao R, Nishiura Y, Tsujino A, Motomura M, Yoshimura T, Sasaki K, Shigematsu K, Shirabe S, Eguchi K: Early detection of sporadic CJD by diffusion-weighted MRI before the onset of symptoms. J Neurol Neurosurg Psychiatry 82(8): 942-943, 2011 (IF:4.791) *
2. Masuda T, Ota R, Ando T, Maeda N, Horie Y, Yoshimura T, Motomura M, Kawakami A: False-positive accumulation of metaiodobenzylguanidine in a case with acute intermittent porphyria. Intern Med 50(9): 1029-1032, 2011 (IF:1.037) *
3. Origuchi T, Sakai T, Sakamoto J, Nakano J, Okita M, Yoshimura T, Eguchi K, Kawakami A: Effects of continuous passive motion on the expression of membrane type 1-matrix metalloproteinase in rat immobilized muscles. Health Science Research 23(2):1-6, 2011 ★
4. Youshimasu K, Kawakami N; World Mental Health Japan 2002-2006 Survey Group.: Epidemiological aspects of intermittent explosive disorder in Japan; prevalence and psychosocial comorbidity :Findings from the World Mental Health Japan Survey 2002-2006. Psychiatry Res 186(2-3):384-389,2011 (IF:2.803) *
5. Koshimoto R, Nakane H, Kim H, Kinoshita H, Moon D.S., Ohtsuru A, Bahn G, Shibata Y, Ozawa H, Yamashita S: Mental health conditions in Korean atomic bomb survivors: a survey in Seoul. Acta Medica Nagasakiensia 56(2), 53-58, 2011
6. Ohnishi M, Nakao R, Kawasaki R, Nitta A, Hamada Y, Nakane H: Can bars and izakaya pubs contribute to improving mental health of middle-aged Japanese men? Psychiatry Clin Neurosci 65:679-683,2011 (IF:1.559) *
7. Uehara K, Higashi T, Tanabe S, Sugawara K: Alterations in human motor cortex during dual motor task by transcranial magnetic stimulation study. Exp Brain Res 208(2): 277-286, 2011 (IF:2.296) *
8. Sugawara K, Tanabe S, Higashi T, Tsurumi T, Kasai T: Changes of excitability in M1 induced by neuromuscular electrical stimulation differ between presence and absence of voluntary drive. Int J Rehabil Res 34(2): 100-109,2011 (IF:1.192) *
9. Ohno K, Higashi T, Sugawara K, Ogahara K, Funase K, Kasai T: Excitability changes in the human primary motor cortex during observation with motor imagery of chopstick use. J Phys Ther Sci 23: 703-706, 2011 (IF:0.271) *
10. Iqbal M, Nishi A, Kikuchi Y, Nomakuchi K: Estimation of the variance for the maximum likelihood estimates in normal mixture models and normal hidden Markov models. Journal of the Japanese Society of Computational Statistics 24: 39-66, 2011
11. Horie J, Murata S, Hayashi S, Murata J, Miyazaki J, Mizota K, Horikawa E: Factors delaying the detection of chronic obstructive pulmonary disease in the general elderly population. Resp Care 56(8): 1143- 1150, 2011 (IF:1.534) *
12. Horie J, Murata S, Hayashi S, Murata J, Mizota K, Miyazaki J, Horikawa E: Influence of restrictive ventilation impairment on physical function and activities of homebound elderly persons. Int J Geront 5(2): 69-74, 2011 (IF:0.375) *

B 邦 文

B-a

1. 吉村俊朗, 川崎涼子, 中野治郎, 栢田智子, 徳田昌紘, 中田るか, 片岡英樹, 佐賀里昭, 沖田 実: 事件発生時, 生後から思春期と成人であったカネミ油症検診者の骨密度の差. 福岡医学雑誌 102(4):130-133, 2011
2. 磯本恵理子, 渋谷亜矢子, 木下郁夫, 大坪まゆみ, 吉村俊朗: 歩行障害精査中に発見された無症候性筋サルコイドーシス. 内科 108(3):545-548, 2011
3. 中根秀之, 大野 裕, 丸田敏雅: プライマリ・ケア・バージョンICD システムの開発のために. 精神科診断学 4(1): 36-45,2011
4. 太田有美, 東嶋美佐子: 摂食・嚥下障害の評価ポイントとアプローチ. 作業療法ジャーナル45 (3) : 230-236, 2011
5. 大嶋陽子, 長雄眞一郎, 東登志夫: 単科精神科病院の転倒・転落に関する事故報告書の分析, 作業療法 30(3), 317-326, 2011
6. 堀江 淳, 村田 伸, 村田 潤, 宮崎純弥, 大田尾浩, 溝田勝彦, 堀川悦夫: 客観的体幹屈曲筋力指標としての最大呼気口腔内圧の活用可能性の検討脊椎異常を有する高齢者に対する体幹屈曲筋力評価法になりえるか. 日本在宅ケア学会誌 14(2): 34-40, 2011
7. 竹井和人, 村田 伸, 甲斐義浩, 村田 潤: 足把持力トレーニングの効果. 理学療法科学 26(1): 79-81, 2011
8. 村田 伸, 大田尾浩, 村田 潤, 堀江 淳: 虚弱高齢者用10秒椅子立ち上がりテスト(Frail CS-10)とADLとの関連. 理学療法科学 26(1): 101-104, 2011
9. 池田 望, 村田 伸, 大田尾浩, 村田潤, 堀江 淳, 溝田勝彦: 地域在住女性高齢者の握力と身体機能との関係. 理学療法科学 26(2): 255-258, 2011

10. 久保温子, 村田 伸, 大田尾浩, 堀江 淳, 村田 潤, 宮崎純弥, 山崎先也, 溝田勝彦, 浅見豊子: 運動器不安定症の運動機能評価法に関する検討開眼片脚起立時間ならびにTUG設定時間と歩行能力に着目して. 理学療法科学 26(5): 619-623, 2011
11. 久保温子, 村田 伸, 大田尾浩, 堀江 淳, 村田 潤, 宮崎純弥, 山崎先也, 溝田勝彦, 浅見豊子: 地域在住高齢者における運動器不安定症該当者と非該当者の身体・認知・心理機能の比較. ヘルスプロモーション理学療法研究 1(1): 33-38, 2011
12. 岩永竜一郎, 松坂哲應, 本山和徳, 松崎淳子, 円城寺しづか, 日野出悦子: 3歳児健診で発達障害児スクリーニング率の変化. 長崎作業療法研究 6(1): 9-13, 2011
13. 岩永竜一郎, 松坂哲應, 本山和徳, 松崎淳子, 円城寺しづか, 日野出悦子: 長崎県内の1歳6ヶ月M-CHAT導入による発達障害児スクリーニングの効果. 長崎作業療法研究 6(1): 15-19, 2011
14. 岩永竜一郎, 谷口未央子, 松坂哲應, 本山和徳, 松崎淳子, 円城寺しづか, 日野出悦子: 3歳児健診における発達障害児スクリーニングの効果. 長崎作業療法研究 6(1): 21-31, 2011
15. 和田健嗣, 岩永竜一郎: 5歳児健診における発達障害児スクリーニングの評価システム構築および有効性の検討. 長崎作業療法研究 6(1): 33-39, 2011
16. 佐賀里昭, 田平隆行, 磯 直樹, 西村洋子, 田中浩二, 前園健之, 中村 剛, 井口 茂: 認知症介護予防事業における事業形態の相違と認知機能との関係, 一般高齢者事業と一般・特定高齢者合同事業との比較. 長崎作業療法研究 6(1): 3-8, 2011
17. 佐賀里昭, 田中浩二, 平瀬達哉, 井口 茂, 磯 直樹, 上城憲司, 田平隆行: 介護保険施設職員の自己効力感の特徴—医療・保健施設職員との比較から— . 日本作業療法研究学会雑誌 14(1): 23-27, 2011.
18. 長谷川隆史, 佐賀里昭, 田中浩二, 磯 直樹, 田平隆行: mirror box課題における運動イメージ想起の関与が体性感覚野に及ぼす影響. 総合リハ 39(11):1075-1079, 2011

B-b

1. 吉村俊朗, 本村政勝, 辻畑光宏: 【神経筋接合部基礎から臨床まで】神経筋接合部病態の定性・定量的評価超微形態と組織化学. BRAIN and NERVE: 神経研究の進歩 63(7):719-727, 2011
2. 赤澤彩織, 木下裕久, 中根秀之: メンタルヘルスリテラシーと精神保健教育・啓発. 保健の科学 53(9): 590-595, 2011
3. 中根秀之: 13th International Congress of IFPE に参加して. 日本社会精神医学会雑誌 20(3): 275-277, 2011
4. 中根秀之: 世界保健機関との連携. 九州神経精神医学 57(1): 17-22, 2011
5. 森 貴俊, 中根秀之: 社会的認知とコミュニケーション. 作業療法ジャーナル 45(7): 725-729, 2011
6. 木下裕久, 中根秀之, 中根允文: 災害時の精神科疾患の反応. 精神医学 53(11): 1065-1070, 2011
7. 中根秀之: 被ばく者が受けている精神的傷害-世界の実例から. 臨床精神医学 40(11): 1449-1459, 2011
8. 木下 博, 東 登志夫: ニューロイメージング技術の進歩と課題, 作業療法ジャーナル別冊 45(7): 640-645, 2011
9. 岩永竜一郎: 遊びと脳の発達. 作業療法ジャーナル6月増刊号. 778-782, 2011
10. 岩永竜一郎: 発達障害への早めの気づきを～思春期・青年期の支援から～. チャイルドヘルス 14(11): 1674, 2011
11. 岩永竜一郎. 感覚探究行動とそれへの対応. アスペハート27: 72-75, 2011
12. 岩永竜一郎. 新しい感覚統合検査JPN. アスペハート28: 102-105, 2011
13. 岩永竜一郎. 大人の発達障害支援の現状と課題. 心と社会(日本精神衛生会) 42: 24-30, 2011
14. 栢田智子, 本村政勝, 徳田昌紘, 福田 卓, 辻野 彰, 川上 純, 吉村俊朗, 森 雅裕, 樋口 理, 山梨裕司: 新たな病因自己抗体, Lrp4 抗体陽性重症筋無力症(MG)の発見. 日本内科学会雑誌 100(Suppl.): 195, 2011
15. 六倉和生, 福田 卓, 栢田智子, 中田るか, 立石洋平, 中嶋秀樹, 徳田昌紘, 辻野 彰, 本村政勝, 中村龍文, 吉村俊朗: 新型インフルエンザワクチン接種後に再発したGuillain-Barre 症候群(GBS)の1例. 臨床神経学 51(3):232, 2011
16. 西本加奈, 原田直樹, 武藤晶子, 森山祐志, 溝口真一, 横田美佐子, 安楽真由美, 大木田治夫, 瀬戸牧子, 辻畑光弘, 吉村俊朗, 沖田実: 脳血管障害患者の麻痺側上肢の痛みの発生要因に関する検討. 日本基礎理学療法学雑誌15(1):37, 2011
17. 中根俊成, 植田友貴, 松屋合敏, 白石裕一, 永石彰子, 福留隆泰, 吉村俊朗, 松尾秀徳: 全随意運動系麻痺をきたした筋萎縮性側索硬化症の1例. 臨床神経学 51(7):540, 2011
18. 徳田昌紘, 本村政勝, 黒濱大和, 中田るか, 中嶋秀樹, 栢田智子, 立石洋平, 福田 卓, 辻野 彰, 中村龍文, 川上純, 吉村俊朗, 松尾孝之, 永田 泉, 安倍邦子, 林 徳眞吉, 野島孝之: 上眼窩裂症候群を呈しaggressive intracranial fibromatosis が疑われた一例. 臨床神経学 51(7):547, 2011
19. 栢田智子, 太田理絵, 中田るか, 中嶋秀樹, 徳田昌紘, 立石洋平, 福田卓, 辻野彰, 吉村俊朗, 柴山弘司, 本村政勝, 川上純: Posterior Reversible Encephalopathy Syndrome(PRES), 末梢性四肢麻痺を呈した急性間欠性ポルフィリン症(AIP)の一例. 臨床神経学 51(8):636, 2011
20. 吉村俊祐, 吉村俊朗, 栢田智子, 中田るか, 中嶋秀樹, 徳田昌紘, 福田 卓, 辻野 彰, 本村政勝, 中村龍文, 川上純, 高槻光寿, 楠 進: 肝移植術後に両側顔面神経麻痺を来したGuillan-Barre症候群(GBS)の1例. 臨床神経学 51(9):729, 2011

B-c

1. 本村政勝,白石裕一,吉村俊朗:重症筋無力症. (横田千津子,池田宇一,大越教夫(編):病氣と薬 パーフェクト BOOK 2011. 南山堂, 東京, pp1010-1015, 所収) 2011
2. 中根允文, 中根秀之: コモンメンタルディスオーダーズの生物・心理社会学(松下正明(編): 専門医のための精神科臨床リユミエール27精神科領域からみた心身症, 中山書店, 東京, pp.204-214)2011
3. 越本莉香, 木下裕久, 中根秀之: 7.性同一性障害関係書類. (山内俊雄, 松原三郎(編): 精神科医のためのケースレポート・医療文書の書き方, 中山書店, 東京, pp.356-362)2011
4. 橋口知幸, 木下裕久, 中根秀之: ミュンヒハウゼン症候群. (堀口 淳(編): 脳とこころのプライマリケア6幻覚と妄想, シナジー, 東京, pp.338-343)2011
5. 中根秀之: 構造化面接, CIDI, SCID. (加藤 敏, 神庭重信, 中谷陽司, 武田雅俊, 鹿島晴雄, 狩野力八郎, 市川宏伸(編): 現代精神医学事典, 弘文堂, 東京, pp.316,375,559)2011
6. 中根秀之: 被爆者に対する精神的影響. (長崎・ヒバクシャ医療国際協力会(編): 21世紀のヒバクシャ, 長崎新聞社, 長崎, pp.129-144)2011
7. 中根秀之, 木下裕久: 精神疾患の疫学・有病率. (松下正明(編): 精神医学キーワード事典, 中山書店, 東京, pp.771-773)2011
8. 東嶋美佐子: 摂食機能障害. (石川 齊, 古川 宏(編): 作業療法技術ガイド, 文光堂, 東京, pp481-491 所収) 2011
9. 東嶋美佐子: 食事用自助具. (日本摂食・嚥下リハビリテーション学会(編): 摂食・嚥下リハビリテーションの介入, 医歯薬出版, 東京, pp64-70 所収) 2011
10. 岩永竜一郎: 感覚刺激への過剰反応・過敏. (辻井正次編: 特別支援教育実践のコツ. 金子書房, 東京, pp85-91 所収) 2011
11. 岩永竜一郎: ペアレントトレーニング, ソーシャルストーリー, 認知行動療法. (石川 齊, 古川宏編: 作業療法技術ガイド. 文光堂, 東京, pp762-766 所収) 2011
12. 西本加奈, 森山祐志, 原田直樹, 瀬戸牧子, 吉村俊朗, 沖田 実: 脳血管障害患者の麻痺側上肢の痛みの発生要因に関する検討. 第40回日本慢性疼痛学会プログラム・抄録集:68, 2011
13. 東 登志夫: 中枢神経障害に対する運動療法中枢神経障害に対する運動療法の科学的裏付け. 第36回日本運動療法学会大会抄録集: 22, 2011
14. 友利幸之介, 上江洲 聖, 長山洋史, 東 登志夫: 作業選択意思決定支援ソフト(ADOC)の信頼性と妥当性. 第45回日本作業療法学会抄録集CD-ROM: 29053, 2011
15. 竹内 潤, 金子真奈美, 東登志夫, 友利幸之介, 白濱勲二: 個人のニーズに合わせた柔軟な対応が可能なプログラム選択型自立訓練の有効性. 第45回日本作業療法学会抄録集CD-ROM: 19013, 2011
16. 大野勘太, 東 登志夫, 菅原憲一: 箸操作の運動観察と運動イメージ中における大脳皮質運動野の興奮性変化. 第45回日本作業療法学会抄録集CD-ROM: 17093, 2011
17. 東 登志夫, 菅原憲一, 小河原格也, 木下 博, 笠井達哉: 色の異なる物体の重量知覚に伴う大脳皮質運動野の興奮性変化. 第45回日本作業療法学会抄録集CD-ROM: 27065, 2011
18. 小河原格也, 東登志夫, 友利幸之介, 八田有洋: 上肢機能のSimple課題とComplex課題が運動関連脳電位に及ぼす影響. 第45回日本作業療法学会抄録集CD-ROM: 27089, 2011
19. 入江善充, 北野紀一郎, 田中悟郎: 離島でのピアサポートグループ活動の実践. S S T 普及協会第16回学術集会抄録集: 37, 2011
20. 森田耕輔, 中根秀之, 小林 宏, 橋本卓弥, 岩永竜一郎, 田中悟郎: うつ病モデルロボットを用いた精神医学教育の試み. 第107回日本精神神経学会学術総会抄録集特別号: PS240, 2011
21. 菊池泰樹, 西 晃央, 野間口謙太郎, Muhammad Iqbal: 正規混合モデルと正規潜在マルコフモデルのMLE の分散の推定. 日本計算機統計学会第25回大会 講演論文集: 49-52, 2011

B-d

1. 菊池泰樹, 野間口謙太郎, 安楽和夫: EM algorithm による生存関数の推定. 平成20年度ー平成22年度 精神・神経疾患研究開発費 筋ジストロフィーの臨床研究実施体制構築に関する研究 論文集: 156-159, 2011
2. 庄司博文, 西 晃央, 菊池泰樹, ムハモンドイクバル: Weylの一様分布定理の対数計算への応用について. 佐賀大学教育実践研究 第27号: 45-54, 2011
3. 西 晃央, 瀧川真也, 菊池泰樹, Muhammad IQBAL. 単純閉曲線の長さについて. 佐賀大学文化教育学部研究論文集 第16集第1号: 21-26, 2011

原著論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
2011	12	0	0	0	12	9	18	20	21	3	62	74

学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
2011	3	0	2	5	2	9	32	43	48

原著論文総数に係る教員生産係数一覧

	欧文論文総数 論文総数	教員生産係数 (欧文論文)	SCI 掲載論文数 欧文論文総数	教員生産係数 (SCI 掲載論文)
2011	0.162	1.2	0.75	0.9

Impact factor値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2011	15.858	1.586	1.762